

待機児童対策等の取り組みについて

本市では、2016年度から待機児童解消に向けた緊急対策を行い、8年間で約6,800人の受入枠増を図ってきましたが、保育所利用希望者の増加により、2024年4月1日現在で50人の待機児童が発生しています。今年度の施設整備により、100人分の受入枠を確保できる見込みですが、2025年4月の待機児童数は、1歳～3歳児に一定数発生する見込みです。

このような状況を踏まえ、2025年度は保育需要増に対応する受入枠の拡充計画を立て施設整備を行うとともに、保育士確保施策を継続することで、待機児童対策に取り組めます。

【参考：就学前児童数と認可保育所等の申込児童数等の推移（2019～）】（単位：人）

	2019.4	2020.4	2021.4	2022.4	2023.4	2024.4	2025.4
就学前児童数(A)	17,049	17,233	17,071	17,157	17,156	17,135	17,089
受 入 枠	7,085	7,488	8,564	9,145	9,371	10,343	10,443
申 込 児 童 数 (B)	7,729	8,265	8,451	8,776	9,266	10,097	10,117
保育所等申込率(B/A)	45.3%	48.0%	49.5%	51.2%	54.0%	58.9%	59.2%
待 機 児 童 数	412	365	149	100	44	50	-

※2019年4月から2023年4月までの受入枠は、子育て安心プランの利用定員数から、幼稚園預かり保育事業の枠を除いた数値

※2024年4月以降の申込児童数は、移行した幼稚園型認定こども園の申込者数を含んだ数

1 受入枠の拡充

(1) 2024年度実績

NO	内容	施設数	合計
1	保育所型認定こども園増築	1	43
2	小規模保育事業所の整備	3	57

(2) 2025年度計画

NO	内容	施設数	合計
1	小規模保育事業所の整備	7	133

今後も第3期明石市子ども・子育て支援事業計画に基づき施設整備を実施していきます。

【参考：緊急対策により拡充した受入枠実績】

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
人数	786人	949人	1,882人	403人	1,196人	581人	213人	844人	100人

※9年間で受入枠6,954人分を拡充

2 保育士確保と質の向上

保育士の確保、定着、専門性向上に向けた施策を引き続き実施することで、子どもにとって良好な保育環境を整えるために必要不可欠である保育士の量の確保及び質の向上に取り組めます。

具体的には、これまで実施してきた、市内私立保育所等に勤務する保育士に対する経済的支援や私立保育所等に対する処遇改善事業、保育士総合サポートセンターを活用した就業支援事業などの保育士確保策、就職フェアや研修等を引き続き実施してまいります。

また、保育所の職場環境向上に取り組む法人に対する支援も引き続き実施します。